2023.05.14

MESSAGE NOTES

従順から敬意へ

（人生の全ての段階で母親に敬意を示す）

エペソ人への手紙 6 章 1～3 節

ロイド　フラハティ

今日は、子供時代の従順さから、大人としての尊敬と敬意に至るまで、人生のすべての段階で母親をどのように敬うことができるかを見てみましょう。

エペソ人への手紙　6 章 1～3 節

1 子どもたちよ。主にあって自分の両親に従いなさい。これは正しいことなのです。
2「あなたの父と母を敬え。」これは約束を伴う第一の戒めです。3「そうすれば、あなたは幸せになり、その土地であなたの日々は長く続く」という約束です。

1. 母に対する従順（エペソ人への手紙　6 章 1～2 節）

子供の時は私たちは母親を含め、両親に従うよう求められています。

2. 敬意への意向（エペソ人への手紙　6 章 3 節）

成長して大人になるにつれて、私たちは両親に敬意を払うよう求められています。この敬意には、母親が私たちのためにしてくれたすべてに対する敬意、愛情、感謝が含まれます。

3. 大人として母親に敬意を示す

一緒に時間を過ごしたり、愛や感謝の気持ちを伝えたり、親が年を取っていく中で身の回りの世話をすることで、大人としての私たちは、母親に敬意を示すことができます。

まとめ

私たちと母親の関係は時間の経過とともに変化しますが、母親を敬うことへの呼びかけは変わりません。母親に敬意を示すことで、私たちは母親に対する感謝や愛情を表すだけでなく、神様への従順と愛情を実践することにもなるのです。